

研究概要の公開原稿

食道癌手術・縦隔郭清の基盤となる外科解剖の明確化のための人体発生に基づく同心円状モデル仮説の妥当性・有用性を検証する観察研究
(略称： 食道癌手術・同心円状モデル研究)

1. 研究の対象

2015年01月～2020年03月に国立がん研究センター東病院・食道外科で食道癌に対して胸腔鏡下食道亜全摘術を受けられた方

2. 研究目的・方法

研究実施期間：5年

3. 研究に用いる試料・情報の種類

画像診断・病理組織診断などの諸検査所見、手術所見、手術画像、術後経過に関する情報等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立がん研究センター東病院 食道外科 藤原 尚志

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

TEL:04-7134-6855 / FAX:04-7134-6865

E-mail: fujsurg1@tmd.ac.jp

研究責任者：

国立がん研究センター中央病院・東病院 食道外科 大幸 宏幸